

遺伝子組換え食品検査 検査依頼書

◆ご依頼者様情報

担当者名: _____ お客様CD: _____

貴社名		
貴部署名		
ご担当者名		
ご住所		
TEL:	FAX:	E-mail:

※上記住所はご報告書等の送付先となります。

<受付日 / / >

◆ご依頼内容: 検査方法、対象GMOは下から選んで記入してください。

ファルコ 検体No.	お客様管理No. (アルファベットと数字)	検体名	検体量 (検体当たり)	検査方法	対象 GMO	検体分類 (コード)
						未加工・加工 ()
						未加工・加工 ()
						未加工・加工 ()
						未加工・加工 ()
						未加工・加工 ()

備考欄 (検体のご発送日・検定点の追加・追加オプション・加工工程等、その他特別な要件等についてご記入ください)

検体ご発送日 / /

◆検査方法 (ご記入のない場合には、標準検査を行います。)

TC	標準検査	QC	特定検定点含有検査
RT	リアルタイム定量検査		
VJC	スターリンク含有検査(コーン)	PPA	サンアップレインボー含有検査(パパイヤ)
NL	ニューリーフ(Plus&Y)含有検査(ポテト)	NLP	ニューリーフ(Plus)追加検査(ポテト)
VL	品種特定検査(V.ID/L)(コーン) (GMO含有率0.1%未満の場合の追加検査)	VG	品種特定検査(V.ID/G)(コーン) (GMO含有率0.1%以上の場合の追加検査)

◆対象GMO (1品種につき、1件体分の費用がかかります。)

A	コーンGMO	B	大豆GMO	C	ポテトGMO	D	ナタネ(Canola)GMO
E	綿実GMO	F	パパイヤGMO				

《出検におけるご注意》

- リアルタイム定量検査の場合、加工製品によって、定量検査が困難な場合があります。この場合、同時に実施している標準検査結果をご報告します。
- 追加検査ご希望の場合、備考欄に「GMO検出の場合、××××検査追加」とご記入ください。
- 検査報告書については、「日本語」のみ発行します。英文検査報告書が必要な場合は、別途発行料を申し受けます。
- 定量検査、準定量検査共に、定量検査が実施不可能な場合(遺伝子の変性、除去、分解、阻害反応)、定性情報のみのご報告となります。

■検体送付先: 〒606-8393 京都市左京区東竹屋町通川端東入ル東竹屋町63番地2

株式会社ファルコバイオシステムズ ライフサイエンス部 営業

Tel 075-771-9377 Fax 075-771-7477

ファルコライフサイエンス 食品衛生環境営業部使用欄

検体受付	/ /	受付温度	℃	検体量	g	入力者	印	確認者	印
------	-----	------	---	-----	---	-----	---	-----	---